

「コース完了」機能とはコースの進捗状況管理機能です。「コース完了」を設定することで、コース内の学習進捗状況を確認することができます。

## 【ポイント】

- ◆ 「コース完了」設定は、コース内コンテンツをすべて作成した後に設定しましょう。
- ◆ コース完了設定後に、コンテンツの追加・削除を行なった場合は、再度「コース完了」の設定が必要となります。自動的に反映・更新はされませんので、注意しましょう。
- ◆ システム処理の都合上、コース完了がレポート等に反映されるまでに若干のタイムラグが生じます。
- ◆ 受講生への影響を考慮して、コース稼働後のコース完了の変更は非推奨です。

1. コースの「さらに」タブから「コース完了」をクリックします。
2. 「完了要件」から「すべてのコンディションに合致した時点でコースが完了する」を選択します。
3. 「コンディション：活動完了」にコース完了の条件にしたい活動にチェックを入れます。
4. 「コンディション要求」は「選択された活動すべてを完了する」を選択します。チェックを入れた活動がすべて完了となったら、コースの進捗率が100%になります。
5. 保存します。

## 【注意】

受講履歴のあるコースのコース完了はロックがかかります。受講生への公平性や予期せぬ影響を考慮して、稼働後のコース完了変更は非推奨です。ロックを解除して再設定はできますが、やむを得ない状況に限り、作業する際は十分なご責任のもとで実行してください。

コース 設定 参加者 評価 レポート **さらに**

## コース完了設定

### 一般

完了要件

すべてのコンディションに合致した時点でコースが完了する

### コンディション：活動完了

すべてを選択する/なし

- ファイル - 講義資料
- ELスライド - スライドショー資料
- 小テスト - 小テスト
- 課題 - レポート課題
- フォーラム - 質問掲示板
- フィードバック - 講義後アンケート

注意: 活動を上のリストに表示するには活動完了を設定する必要があります。

コンディション要求

選択された活動のすべてを完了する

### 完了設定ロック中

1名またはそれ以上の学生がすでにクライテリアを完了しているため、設定はロックされています。設定をロック解除した場合、ユーザ完了データが削除されて混乱が生じる恐れがあります。

完了設定をロック解除した後、ユーザ完了データを削除する